

本校ウエイトリフティング部が、南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

高校選抜大会

2021年度全国高校選抜大会は28日、各地でソフトテニスなどがあつた。重量挙げ女子76kg超級の下大迫彩夏(薩摩中央)が準優勝。ソフトボール男子の鹿児島工は準決勝に進んだ。

|| 記録は眞園悠太

重量挙げ

▽女子71kg級 (金沢市総合体育館) ⑧日高菜々子

下大迫(薩摩中央) 2位

重量挙げ
女子76kg超級

(薩摩中央) 134kg(スナッチ59kg、ジャーク75kg)
▽同76kg超級 ②下大迫彩夏(薩摩中央) 153kg(スナッチ71kg、ジャーク82kg)

四股の成果を示す

○: 重量挙げ女子76kg超級の下大迫(薩摩中央)は、狙っていた頂点にあと1kg届かなかった。1月の全九州選抜大会で敗れた相手との再戦。スナッチで71kgを挙げて4kgのリードを奪ったが、ジャ

女子76kg超級で2位となった下大迫彩夏(薩摩中央) = 金沢市

1kgでの2度の失敗が響き、逆転を許した。全国2位にも「悔しさが大きい」と満足いかない様子だった。

それでも、スナッチ、ジャークともに自己ベストを1kg更新。1月の敗戦以降、体幹を鍛えた。

(鶴園悠太)